

細菌叢クロストークに着目した イヌとの共生によるヒト健康促進機序の解明

私たちが取り組んでいます！

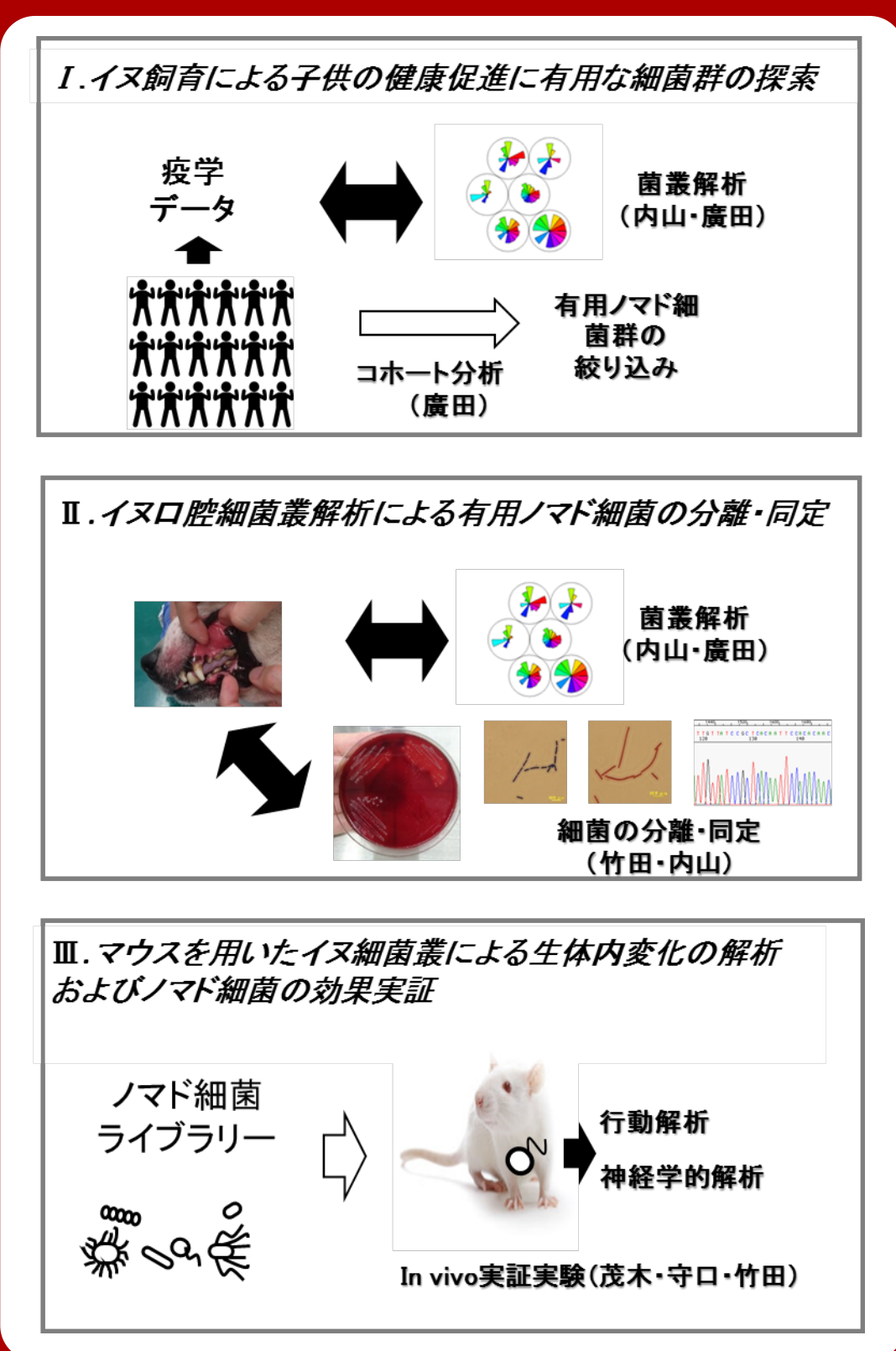
【研究チーム】

- 代表者：廣田 祐士（獣医学部 基礎教育・数学研究室 講師）
メンバー：竹田 志郎（獣医学部 動物応用科学科 食品科学研究室 講師）
内山 淳平（獣医学部 獣医学科 微生物学第一研究室 講師）
守口 徹（生命環境科学部 食品生命科学科 食品栄養学研究室 教授）
茂木 一孝（獣医学部 動物応用科学科 伴侶動物研究室 准教授）
永澤 美保（獣医学部 動物応用科学科 介在動物学研究室 講師）

めざすこと（研究目的）

イヌとの共生がヒトの健康を維持し、疾病を改善させるメカニズムを、異種動物間の細菌叢クロストークという視点から明らかにする

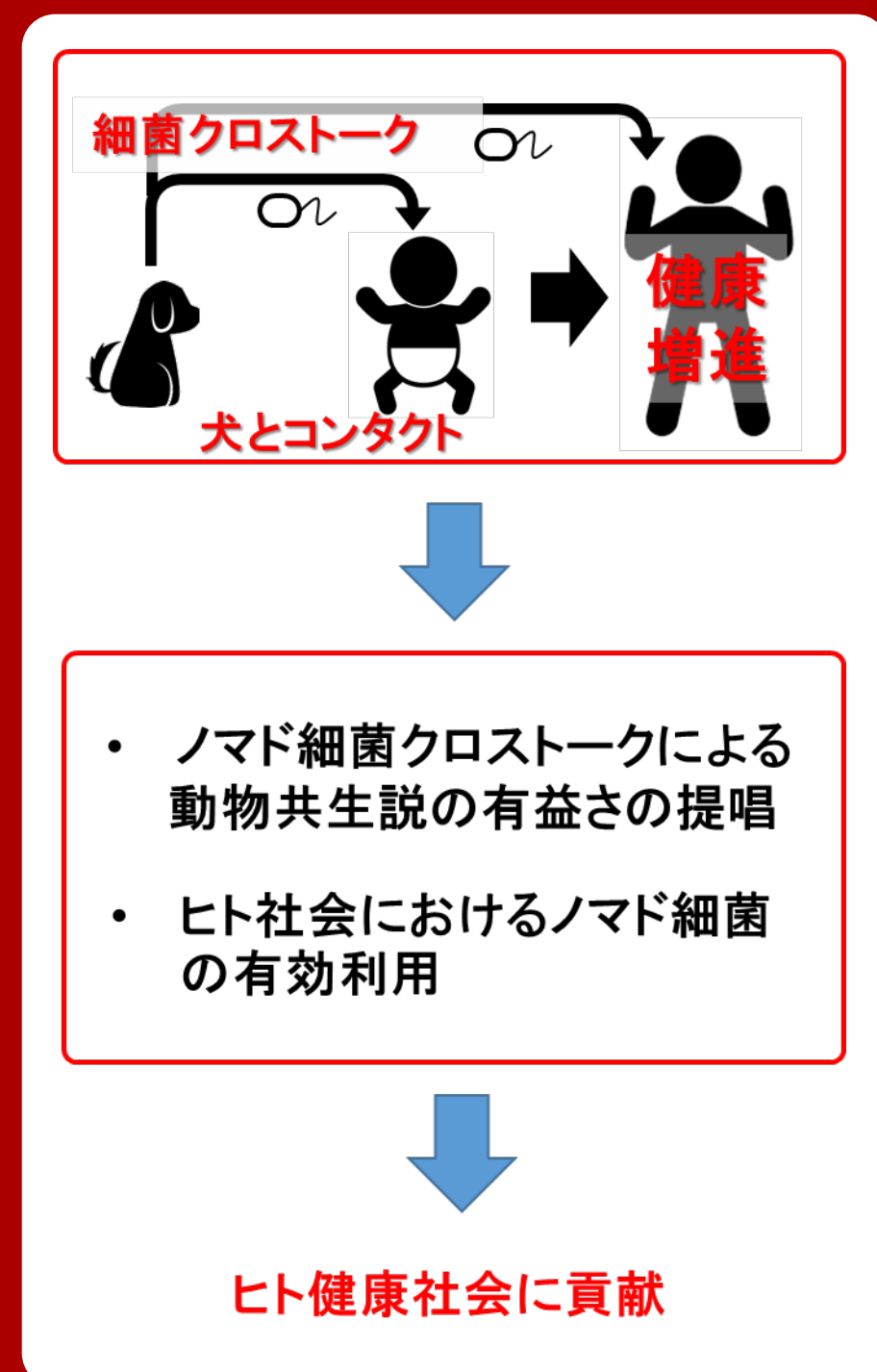
やること（研究方法）



- イヌ飼育による子供のメンタル健康促進に有用な細菌群の探索
- イヌ口腔細菌叢解析による有用ノマド細菌の分離・同定
- イヌ細菌叢によるメンタルヘルスへの影響およびノマド細菌の効果実証

わかること・できること（成果）

- ヒトとイヌにおける細菌叢のクロストークがメンタルヘルス向上に関与していることを明らかにする
- 有用ノマド細菌を特定できれば、メンタルヘルス疾患の予防・治療へ向けた臨床応用への展開・産業利用が期待できる



こんなふうに研究しています！



イヌ唾液のサンプリング



嫌気性細菌の分離作業



分離された乳酸菌コロニー

イヌ口腔細菌の分離培養

キーワード解説

ノマド細菌叢（さいきんそう）：細菌叢とはある特定の環境で生きている微生物（カビや細菌など）の集まりのことです。これらはヒトや動物の健康に、大きく関わっています。本研究では、異種間で移行する細菌を遊牧民（ノマド）の生活環・社会性に例えて、ノマド細菌叢と呼んでいます